

2021 年度 第 7 回こむ 1 会運営委員会 議事録

日時：2022 年 3 月 10 日(木)13:30~15:45 場所：ぷらざこむ 1 3階フリースペース
進行：5 班（田中・山本・角田・榎本・村中）

出席者：荻野（ゆめふうせん）、高原（情報ネットワーク）、三宅（こまどり）、
油井（広域ボランティア）、中小路（個人）、村井（売布まち協）、関戸（第 3 民児協）、
東（個人）、大西（さわやか）、小島（第 6 民児協）、小林（シニアマジック）、
佐々木（武庫川づくり）、中下（エリアナウス）、三島（個人）、河崎（エルライン）、
岡田（専心会）、山本（武庫川流域圏）、榎本（個人）、村中（個人）、田中（宝塚友の会）、
角田（絵芝居）

* オブサーバー（公財）プラザ・コム 岡本代表理事

ボランティア活動センター 沼田所長、及び実習生 猿橋さん

欠席者：伊藤（ふぁみりい劇場）、前田（一致バラばら）、仲田（うらら）

※今回は対面式の会議を中心とし、Zoom は配信のみとしました。

※2021 年度第 6 回こむ 1 会運営委員会議事録において、表記ミスがありました。訂正します。
栗山（第 3 民児協）→（第 6 民児協）

1. 報告

1) 会計から（高原）

・ 2021 年度会費 51800 円すべて納入済み。

2) 「公益財団法人プラザ・コム」から（岡本代表理事）一資料より

・ テーブルにある 3 脚の椅子のうち、使用禁止の貼り紙をしている真ん中の椅子は、荷物置き場として

利用し、座らない。破れた貼り紙はラミネートにて作り直し済み。

・ 部屋の予約について、当日使用しないにも関わらず、事前キャンセルをしないグループが多い。電話でも良いので、キャンセル連絡をして欲しい。

・ 3 月 26 日（土）13 時 30 分～14 時 30 分、受付ボランティアが中心になり、消防講習会形式の消防避難訓練を実施。

3) 「ボランティア活動支援センター」から（沼田所長）一資料より

・ 2 月 26 日 13 時～助成金報告会について、オンラインとのハイブリット開催。

活動団体 3 グループの発表と、平成 4 年度助成金・登録書類を配布。

（欠席グループには郵送）

・ 令和 3 年度助成金について、コロナの影響等で返還金や活動活性費助成の用途変更が出る場合は、必ず事前に、早めに相談ください。

・ 令和 4 年度のボランティア保険（500 円のもの）の加入について、3 月 1 日から受付開始。

4 月 1 日から有効にする場合は、3 月中に加入すること。

・ ボランティア活動センターの新名称募集中。

4) 2022 年度こむ 1 会総会（9 月）開催までの流れ（案）（油井）一資料より

総会までの流れのスケジュール確認。例年からの主な変更点は、

・ 5 月に運営委員立候補の案内送付（例年 7 月）

・ 6 月に 2022 年度運営委員を選出（例年 8 月）

・ 7 月 30 日（土）に「新旧運営委員会」（初）を開催

・ 9 月 3 日（土）に総会開催（例年 8 月末）

質問や疑問については特に無かった。

5) 各企画検討会からの報告

・ 施設改善（三島）一資料より

6月16日(木)午前中に大掃除大会を開催予定

※まん延防止措置が発令された場合は開催中止

・会則見直し(中下)

特に無し

・広報(東)一当日配布資料より

2021年度総会資料提示。書かれている通り、実行委員会の活動等を行っているが、出来てないことも多い。

・交流(榎本)一当日配布資料より

子どもに向けたイベント等を企画。スケジュール案に沿って企画を進めていく予定。

4月2日(土)13~15時(会場とZoomのハイブリット)訪問型ボランティアグループの座談会開催予定。

※まん延防止措置が3月21日に解除された場合

・防災減災(油井)

特に無し

6)その他

・社会福祉協議会評議委員会(東)について

第7次地域福祉推進計画について作成されている冊子の分量が多すぎるとの意見あり。

・ぷらざこむ1の休館日について、利用グループから年度途中からの変更は出来ないかとの要望があった。

2. 議 事 (グループ討議形式を中心にする)

グループ討議の目的・討議方法などの説明(東)一当日配布資料より

全員で話し合い、それぞれの意見を確認し、まとめていくための新しい試みとして、行う。

1) 企画検討会単位のグループ討議 (50分程度)

各自が、すでに加入しているグループ以外のグループに自由に分かれることになった。

その結果、広報は希望者が無く、施設改善、会則見直し、交流、防災減災の4グループでの討議となった。報告者は、報告5)の際の報告者と同じである。

・施設改善…ご意見箱の活用。活動に関する発信を今後どうするか。

・会則見直し…当初は文言見直しからスタート。現状に合わせた修正や改善案も出すようになっている。根本的な変更以外は逐一報告しない。但し、根本的な変更については、運営委員会で取り扱うのが望ましいのではないかと。例:運営委員の人数を25→15人にするなど。

・交流…3つの目的を中心に企画を立てる。運営委員と共に登録会員と実行する。

・防災減災…登録グループのための施設内ツアーを試みる。施設内パネルの見直しなど。

その他、全グループに対して、運営委員の仕事の見直しを試みては?実行チームという名称にしてみたらどうか?などの意見が上がった。

2) 班単位のグループ討議 (計15分)

・「1階活動スペース利用に関するこむ1会登録団体としてのマナー(案)」(資料より)については、一定の確認がされた。

・ボランティア活動センター運営委員の選出については、東、村中の名前が上がり、個人間の協議で決めることとなった。〈会議後、東が選出〉

・3/26(土)14:30~受付ボランティア会議出席者の選出については、油井、榎本の名前が上がり、3月担当班の榎本が出席することになった。

3. 提 案

1) 運営委員会を構成する委員数について一当日配布資料より

現状25名→15名の提案があった。

※コムワンネットで事前に掲載出来ず、当日に配布された資料については、議事録と一緒に掲載するため、資料提供者は、必ず、こむ1メールに資料を送付するとの案内があった。

次回、運営委員会は、4月11日（月）13時30分から、3階フリールームにて